

事業計画書

(1) 実施予定施設

施設名称	
施設類型	
所在地	宇都宮市
事業名称	

(2) 実施概要

預かり部分の実施形態	<input type="checkbox"/> 一般型一時預かり <input type="checkbox"/> 余裕活用型一時預かり				
子育て相談を行う範囲	<input type="checkbox"/> 預かりを利用する世帯のみ <input type="checkbox"/> 預かりを利用する世帯以外も対象				
開所日	曜日～ 曜日（祝日を除く）				
開所時間					
定員	児童の預かり	0 歳	1 歳	2 歳	合計
		人	人	人	人
	子育て相談等	組			
実施場所	児童の預かり				
	子育て相談等				
児童の預かりに係る利用料 (1時間あたり)	世帯類型			利用料	
	生活保護世帯			なし	
	市民税非課税世帯			60円	
	市民税所得割課税額 77,100 円以下の世帯			90円	
	その他減免を行うことが適当な世帯			150円	
上記のいずれにも該当しない世帯			300円		

※ 実施場所の平面図（保育室の有効面積が分かるもの）を添付すること。

(3) 人員体制

従事する職員の氏名を記載すること。

児童の預かり※	(保育業務の経験年数： 年)
	(保育業務の経験年数： 年)
	(保育業務の経験年数： 年)
子育て相談等	(保育業務の経験年数： 年)
	(保育業務の経験年数： 年)

※ 一般型（専用室独立実施型）の場合のみ記入するものとし、余裕活用型（在園児合同型）の場合は空欄とし、代わりに様式3-1, 3-2を添付すること。

(4) 事業背景・課題の認識

事業実施の背景について、国や市の動向を踏まえ、本事業の利用者を取り巻く社会情勢の現状と利用者が抱える課題の認識について示すこと。

(5) 保育方針

児童の預かりを行うにあたり、健全育成を図る上での保育方針について、年齢(発達段階)に応じ示すこと。

(6) 保護者支援方針

保護者への支援方針について示すこと。

(7) 月10時間を超える利用意向への対応について

月10時間を超える利用意向への対応について示すこと。（一時預かり保育を利用など）

(8) 周知・利用促進策

利用者を確保していく上で必要となる、事業の周知や利用促進に係る手法について示すこと。

(9) 子育て支援事業の実績

自主事業を含め、地域子育て支援に係る事業実績があれば、内容を示すこと。

項目	
項目	
項目	
項目	